

花道哇道


はなみちあぜみち

Vol.5

「三国艶舞かんう映画祭」



FOR ADULT ONLY

らすこう 

花道哇道 Vol.5

-はなみちあぜみち-

「三国艶舞けんろ映画祭」

By らすこう



おかしい……

せん 福
単

どーした御老人……
この関羽を倒すの
ではなかったか？

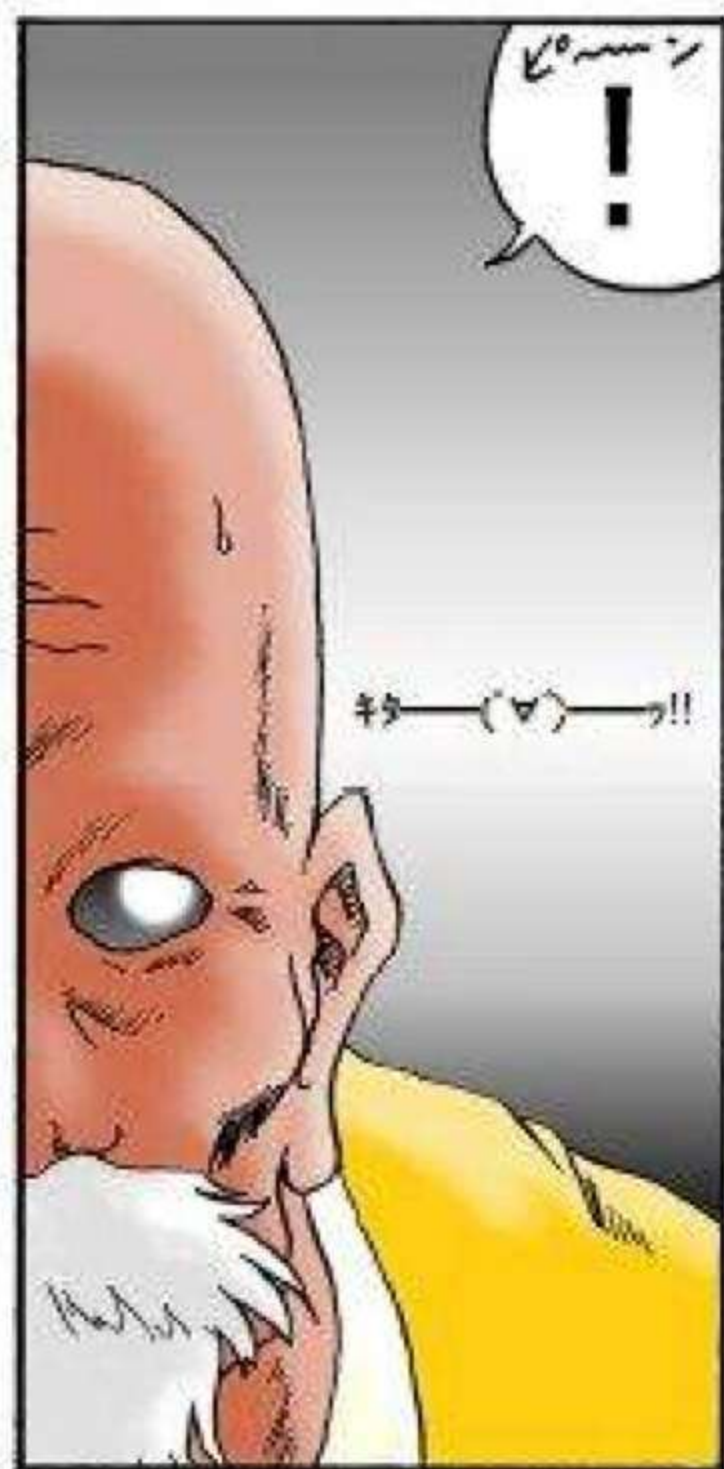
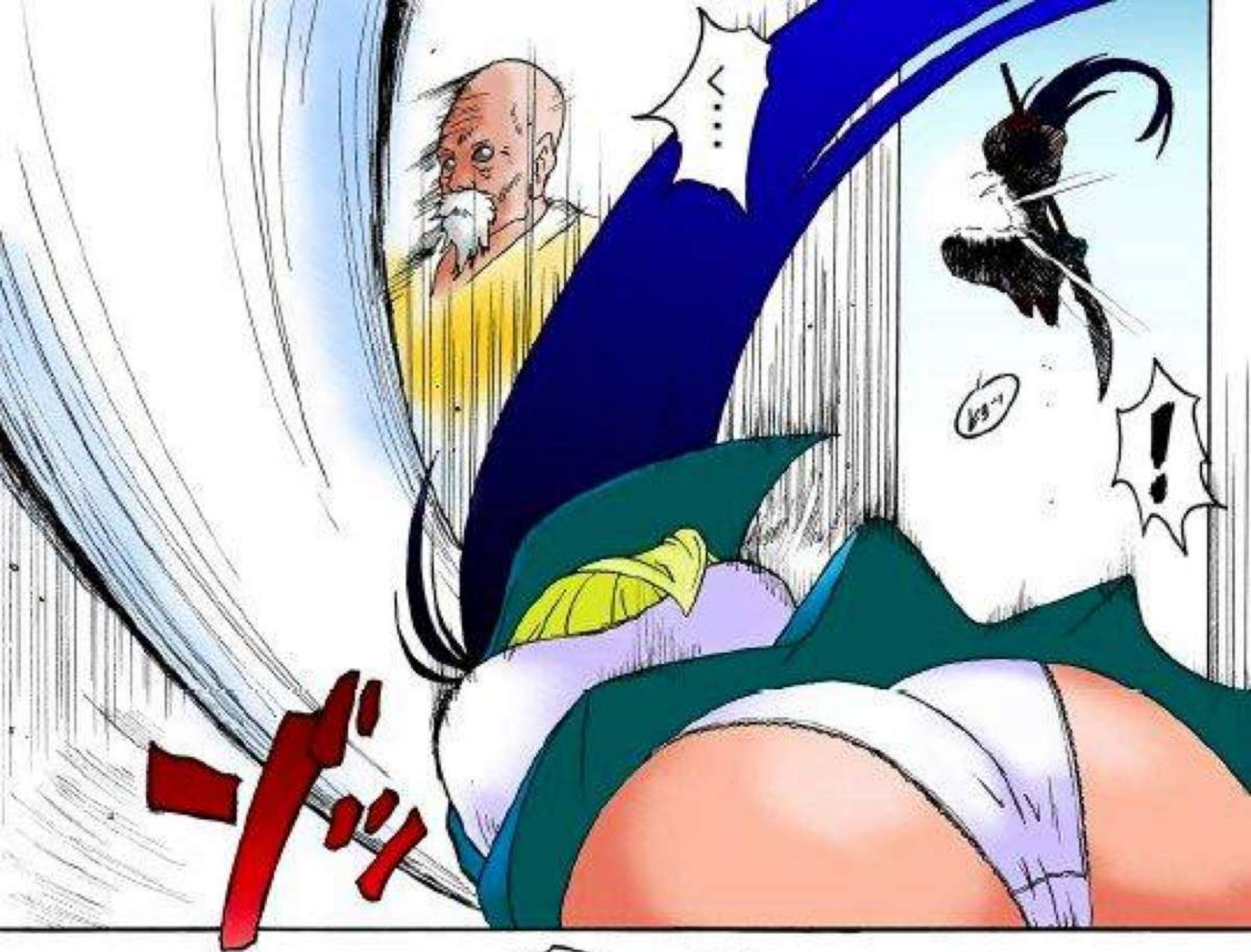


この辺り一帯に
体が麻痺する香が
蔓延しておる……



このわしと同じく
香に対する耐性まで
備えているというのか……

特Aクラスたる
ゆえんか？……







わしの様な
Cクラスでも
闘いようはあると
いう事じゃな...
ふおふお...

く...
不覚...



おほっ...
このエロい体で男共を
たぶらかして
おるんじやろ?

ぬう...この鬨羽...
そのような不埒な
闘士ではない!

ほっ



男を知らぬと
いう噂もある
...

びくっ

ふお...案ずるな...
この一帯に
麻痺と娼薬の香を
シコタマ仕込んでおる
.....

初めてでも
快樂の中で
女を知る事が
できるぞい...

く...いらん!
こ...殺せ!





ひまほう...

何て...ニヤ...
気持ちよくて...
意識が...

はあ

はあ

い...
いや...
あ...

おっ

グワ

あ...

つか



ひま...
「ひまほう」...
吸い込まれるぞい

にやあ

にやあ

い...
やめ...

ふん...

ほふう...
龍甲斐もなぐ
ギンギン...
わい...

べたん

ああ...
ああ...
あああ!!

ひ...

ズッ
ズッ
ズッ

べたん

ほへっ……
狭いくせにしっかりと
啜え込みよったのお……
この単履、
関羽の本陣へ
一番乗りじゃあ……

く……
ぬ……

いろいろ濡れ具合……
痛みも出血も
ないじゃろ……
香が効いておる
証拠じゃ……

むっちゃん

むおやん

な……何だ？……
この……感覚は……？
痛くないどころか……

はあ

いかん……
意識が……
遠のいていく……

はあ

く……
香が効いている
とはいえ……
この関羽……
快樂などに
屈っしは……
せぬ……

う……
ぐっ……

ひよほつ…
あがいても
ムダじゃて…
関羽…

おぬしの口は…
既に無抵抗じゃぞい

あつ
…あつ

もしかして
わたしは
感じて
いるのか…?

あつ
こんな奥まで
侵入を許して
おるぞう…
ふおほつほ

どんどんぬめって
きおった…
ふおほつほ

く…ああつ…
や…やめつ…

こ…こんなの…
た…耐えられない…
す…すまん…
玄徳…

ああん

あつ

あ



腰がよがって
きとるぞい蘭羽…
そろそろ
イキそうかの？
ん？

ゆさ
ゆさ

はあ

はあ

フキッ

フキッ

おん

「……これは……
く……薬の……せいだ……
こ……こんな
気持ち……いいはず……



ひよほほ……
媚薬とは心を
引き出すもの……
その快楽はおめしの
本心じゃて……

はあ

観念して思うさま
イクがいい……
わしもそろそろ
イカせてもらおうがのう

ほれっ
ほれっ

フキッ

フキッ

くっ……あん……
な……中は……
やめっ……!!



はあ

はっ……

フキッ

フキッ

あ……ああ……
あはあああ！

う……
腕を試した？

ポイン

ふむ……うちの
孔明に会う時期なのか
どうか……確認する
必要があつての……

大滝大滝……

では……
孔明は
なつかぬ……

うむう……
大人の事情じゃ

うん。

それにおぬしも
楽しんどうた
じやろう……
ひよほほっ

心……
葉のせい……

歩ける位には
回復しとるが……
葉はまだ
抜けとらんぞい……

いらぬ心配だ……
早く桃源院に
案内しろ……
孔明に会う

ふん

桃源院……
その夜……

く……
体が……熱い……
昼間の婦薬が
残っているのか……

ここに着いた時……
あの老師が
言っていたのは……
この事か……

はあ

はあ

夜、体が痛くようなら
わしの寝所に来ても
いいぞい……
ひよほ

ぼそ

は？

単福の寝所
(別棟)

く……悔しいが……
体の疼きが……
とまらない……



ひよほっ
見る間に
うまくなって
ゆくのう...



はあ

はあ

よしよし...では
そこに四つん這い
なるんじゃ...

にや



いっ

いっ



はあ

いっ...
いっ...か

あ

ひよ...
関羽とも
あろう者が...
濡れ濡れじゃのう...



も……せう……
無さな……
くれ……
た……頼む……

はあ

はあ



はあ

ひっ……
ああ……

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ

ほれっ……
どうじゃ……



ひよっ……
辛かったかの？……
そうじゃなあ……
悪かった悪かった
……

あ

あっ……
ああんっ……



ほう

これはこれは……
屋間にも増して
よい濡れ具合じゃ……
もうイキそう
じゃわい……

関羽め……
よほわしの
子種が欲しいと
みえる……

あっ

あっ……あっ……
あああん！

おっと
コリヤいかん……
恥ずかしながら……
まじ出さすじや

はっ

はあっ

た……頼む……
そ……外に……
あ……

はあっ

なーにを言うておる
入れると出すは
常じやて……
う……
イク……ぞい……



はあ

はあ

何じゃ……おぬし
インタキいちゃの……
じゃが……
またまた夜は長いぞ
聞羽……



う……む……
む……ほっ……

あ……
あ……
あ……あっ

は

はっ

はっ



ひよほっ

じゅわん

じゅわん

あ……はあ……
ああああん!



ふん！
ふん！
ふん！

ああん

じゅぽ

ああつ…
ああんつ…また
…イク…う

あはあ



あつ

今のうちに
クセになるまで
タタキ込んで
やるわい…

あつ
あつ

ああんつ…
まだ…
こんな…にい

じゅぽ

じゅぽ



ドクッ

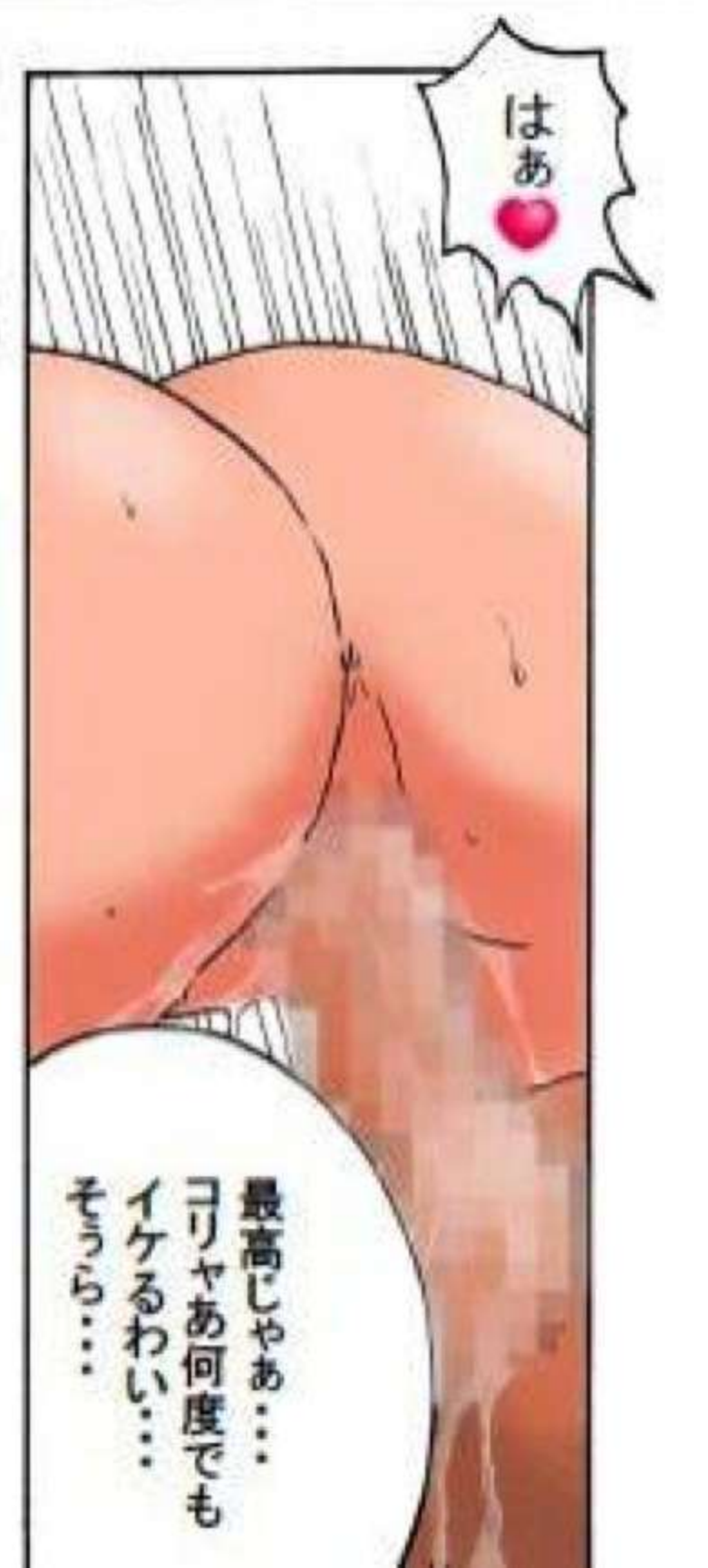
ドクッ

ドクッ

あ…
ああ…んっ…
すこ…い…

はあ

はあ



はあ
❤

最高じゃあ…
コリヤあ何度でも
イケるわい…
そうら…



そおうれ……
まだまだじやぞお
……

はあ

ま……

待て……
少し……休ませ
……変に……

ああ

こうして「老公は
何度も楽しんだ
のであった……」



ふう……
しかし……

ふ……

あの
玄徳と張飛も……
なかなかの体つき
じやったのお……

「お風呂戦いで確認済み。」



天下の関羽も
妻顔は可愛い
もんじやの……
ふおほっ

ん……

う……



ほっ……
なんと……

むくむく……

やるのお……
自慢の息子じゃ
……



では……
記憶を錯乱させる音と
媚薬を使うとするか……
ひよひよ

てん

てん



はっ...あん...
はああ!...
すこいいい...

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

わしは...の
桃源郷...

桃源院...

単福

あーん
あーん

あー
あー



翌朝...



関羽は顔面の効果
切れた後でも...
老師を受け入れるように
なったそうなの...
めでたしめでたし...



あ...朝から...
こんなところで...
誰か...来たなら...
ああっ...

モーは言っても
ツルンと
入ったぞい

あ

あ

ズッ

げ...玄徳達に
聞こえてしま...
う...あん...

ひそ

ズッ

あ



玄徳一行は
桃源院に滞在し
しばらく
孔明の帰りを
待っていたが...
結局会えずじまい...

当人は
釣りをしながら
数日間居眠り
していたらしい...

三度目の訪問にて
ようやく会うことが
でき、
玄徳の軍師となる...

三國艶舞 終劇?

